

# 2021年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
<p>通年</p>	<p style="text-align: center;"><b>新型コロナウイルス感染症への対応</b></p> <p style="text-align: right;">【局全体】</p> <p>新型コロナウイルス感染症に関し、県内では1月の第3波、4～5月の第4波、8月の第5波と感染の大きな波が発生しました。</p> <p>この間、長野圏域においても2度にわたり「特別警報Ⅱ（レベル5）」が発出され、これに伴う飲食店に対する営業時間の短縮要請の実施に当たっては、市町村、関係団体と協力して延べ約4,600店舗に臨店し、感染防止対策の徹底や時短の要請を行いました。</p> <p>また、広報車による巡回啓発に加え、県民へ感染予防を呼びかける街頭啓発を長野市や千曲市などと共同で実施しました。</p> <p>住民へのワクチン接種については、市町村との情報共有を図りながら希望する団体への医療スタッフの派遣や、長野地域における県の接種会場の設置・運営支援を行い、12月9日現在、管内市町村における2回目の接種率は89.7%と進捗しています。</p> <p>さらに、飲食店への時短要請に伴う協力金の周知や申請支援、感染対策を推進する「信州の安心なお店」の普及に努めるとともに、長野地域魅力発信ブログの「#テイクアウト信州 #信州の安心なお店 集中投稿キャンペーン」により、7～8月に約70店舗の利用情報を紹介するなど、コロナ禍における飲食店の支援を行いました。</p> 
<p>通年</p>	<p style="text-align: center;"><b>地域で横断的に取り組む課題への対応</b></p> <p style="text-align: center;"><b>令和元年東日本台風災害からの復旧・復興</b></p> <p style="text-align: right;">【農地整備課、企画振興課】</p> <p>東日本台風災害からの復旧・復興について、関係機関と連携しハード・ソフト両面から取組を進めました。</p> <p>～浅川排水機場復旧工事が本格化～</p> <p>東日本台風により被災した浅川第一排水機場の復旧工事が本格的に稼働しました。発注済みのポンプ製造などに加え、3月には機場の建屋を建設する上部工事が発注され、計画している全ての工事が着手となりました。</p> <p>今後、ポンプ本体及び除塵機の設置に着手し、令和4年3月の工事完成を目指します。</p> 

# 2021年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
通年	<p>～被災地の取組への参加～</p> <p>長野市長沼地域の住民が主体となって実施している被災地の復旧・復興に向けた検討会などに参加し、地域の情報を共有するとともに、必要に応じて県の施策について説明し、住民とともに復興に向けた取組を進めました。</p>  <p>また、被災市町で組織する復興のための実行委員会に参加し、大学生による地元りんごを活用した商品のPRなどを支援しました。</p> <p>～「長野地域版 ONE NAGANO.NET」をリニューアル～</p>  <p>台風災害からの復興を支援するウェブサイト「長野地域版 ONE NAGANO.NET」をリニューアルし、岡学園の生徒さんが制作した復興への想いを込めたキャラクター「かえるむ」を公開するとともに、被災状況や復興状況についてキャラクターが答えるチャットボットを導入しました。「長野地域版 ONE NAGANO.NET」では、地域の方々の復興への取組やプロスポーツチームからのメッセージ等の発信を行っています。</p>
通年	<p><b>「ながの果物語り」の取組推進</b></p> <p>【企画振興課、農地整備課、商工観光課、長野農業農村支援センター】</p> <p>関係機関と連携し、長野地域の特長である果物を活かした産業振興や地域活性化に取り組みました。</p> <p>～県外でのPR・販売促進～</p> <p>東京では、JR東日本グループと連携し、新幹線で運搬したぶどう・りんごを同社ECサイトで受付し、東京駅内で受け取る「新幹線マルシェ～ネットでエキナカ ver～」を実施するとともに、高級フルーツ専門店「タカノフルーツパーラー」の顧客イベントで、本年市場デビューのぶどう新品種「クイーンルージュ®」や須坂市産ぶどうのPRを行いました。</p>  <p>また、関西では、大阪のカフェ「上高地あずさ珈琲」と連携し、チェーン店舗において、もも・ぶどう・りんごを使用したデザートフェアを開催いただくとともに、県大阪事務所・JA全農長野と共同で、大阪市の天神橋筋商店街で県産農産物フェアとして「シャインマスカット」や、「クイーンルージュ®」を販売し、果物のPRや消費拡大、長野地域の情報発信に取り組みました。</p>

# 2021年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
通年	<p>さらに、「中央日本四県（新潟県・長野県・山梨県・静岡県）が連携した取組」の一つとして、静岡伊勢丹において長野地域の「ぶどう」（400房）と「りんご」（1300袋）を販売するとともに、善光寺御開帳など長野地域のPRを行い、大勢の方に好評をいただきました。</p> <p><b>～県内での消費拡大、新商品の開発～</b></p> <p>地域内の和洋菓子店と連携し、須坂市はじめ5市町村5保育園（延べ500名）で、果物を使ったスイーツの試食や果物クイズを実施し、子供向けに果物の魅力をPRしました。</p> <p>また、長野商業高校生と地域の和洋菓子店6店舗の連携による、長野地域のりんごを使った若者向けのスイーツ新商品の開発と販売を支援しました。</p> <p>更に、市場流通が無い加工用ワッサーのドライフルーツの試作品を開発し、(株)ツルヤでの商品化に繋がるとともに、「ながの地域くだもの+（プラス）まるごと商談会」を開催し、生産・加工業者と買い手の商談機会の創出により、販路拡大に取り組みました。</p> <p><b>～生産性向上・新規就農者の就農支援などの取組～</b></p> <p>8月、荒廃化の進む傾斜樹園地を再生整備する長野市綿内東町地区清水工区の起工式が行われました。全ての農用地への農地中間管理権の設定により、農家負担を伴わない農地の集約化を図り、スマート農業導入を見据えたりんごやぶどうの生産基盤整備を進めています。</p> <p>また、本年市場デビューした「クイーンルージュ®」の生産者向け講習会をJAながのちくまブロック、JAながの須高ブロックなどで8回にわたり開催しました。品種特性や新梢管理による着色について理解いただいた生産者の増加が期待されます。</p> <p>須坂市福島地区では、もも産地の復興を図るため、青年農業者グループと連携し、スマート農業機械による省力化（ロボット草刈機による除草、高圧洗浄機による摘蕾）や農地集積のためのマップ作り、担い手育成などに取り組んでいます。</p> <p>さらに、新規就農に係る相談会を、オンラインにより4月から12月の間で16回（延べ108名）開催するとともに、今年度からオンラインによる就農希望者と里親とのマッチングも試行しました。</p>



# 2021年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
通年	<h2 data-bbox="316 302 1018 353">「脱炭素まちづくり」の取組推進</h2> <p data-bbox="406 380 1460 421">【総務管理課、環境・廃棄物対策課、林務課、長野農業農村支援センター】</p> <p data-bbox="295 465 1460 548">「脱炭素のまちづくり」については、今年度から地域の横断的課題に位置付け、検討や取組を進めました。</p> <p data-bbox="295 593 1460 721">再生可能エネルギーの普及に関しては、民間事業者と小水力発電所の普及について情報を共有するとともに、農業用水を活用した小水力発電施設の設置について検討を進めました。</p> <p data-bbox="295 766 1460 848">また、「長野市バイオマス産業都市構想」の策定に参画するとともに、木質バイオマスを利用した燃料化を検討する事業者の施設整備の支援を行いました。</p> <p data-bbox="295 896 1005 1070">さらに、NPO法人や民間事業者によるゼロカーボンやまちなか緑化に関するイベント等を支援するとともに、長野地域内の県現地機関(23箇所)駐車場への「2050ゼロカーボン」やアイドリング</p>  <p data-bbox="726 1079 1005 1339">ストップ周知看板の設置や、合同庁舎の県民ホールでのパネル展示などにより、ゼロカーボンに向けた取組の実践について呼びかけを行いました。</p>  <p data-bbox="869 1473 1460 1825">職員自らの取組実践として、6月には地球温暖化やエシカル消費などについて学ぶ職員研修会を実施したほか、7月からは、身近な生活用品などを木製品に替えることによりゼロカーボンに向けた取組や県産材利用を促進する「みんなで木づかい」ゼロカーボン推進プロジェクトに取り組んでいます。</p> 

# 2021年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
<p>通年</p>	<p style="text-align: center;"><b>広域観光・交流人口増の取組推進</b></p> <p style="text-align: right;">【商工観光課、企画振興課】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う個人旅行や地元志向等の観光需要の変化を踏まえ、9月には県内インスタグラマーを招請して、千曲市の姨捨の棚田等の日本遺産を柱とした体験型のファムトリップを行い、WEBを活用した地域観光資源の魅力発信につなげました。</p> <p>また、当地域でも観光協会等による E-bike 整備等、様々な取組が始まっているサイクルツーリズムについて、北信地域との連携により、市町村や観光協会関係者による「長野・北信サイクルツーリズム推進会議」を立ち上げ、今後の取組についての意見交換を行うとともに、信濃町や千曲市で実際にコースを走ってのガイド研修会などを開催しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p>さらに、地方回帰の機運が高まる中で、リゾートテレワークに関し地域の団体等が行うイベント等への参画・支援を行うとともに、大学生や地域おこし協力隊、ゲストハウス運営者等が参加し、移住先・二地域居住先として選ばれる理想の長野地域についてアイデアを出し合うワークショップを開催し、今後の取組について検討しました。</p>
<p>3月</p>	<p style="text-align: center;"><b>それ以外の取組</b></p> <p style="text-align: center;"><b>長野合同庁舎 1階を木質化</b></p> <p style="text-align: right;">【林務課】</p> <p>地産地消による森林資源の循環利用や県産材利用の意識向上とを図るため、「長野県森林づくり県民税」を活用し、長野合同庁舎1階の県民ホールやパスポート窓口、エレベーターホールにおける内装を木質化しました。</p> <div style="text-align: center;">  </div>

# 2021年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
4月、8月	<p><b>気象災害への対応</b></p> <p style="text-align: right;">【長野農業農村支援センター、林務課】</p> <p>4月に発生した凍霜害により、りんごの主力品種である「ふじ」にサビ果や変形果が多発し、収穫量が2割程度減少するなど大きな被害が発生しました。</p> <p>また、8月中旬には豪雨により千曲川が増水し、河川敷内の果樹園が冠水被害を被るとともに、連続降雨と日照不足により、ももの主力品種「川中島白桃」の落果、ぶどうの主力品種「シャインマスカット」の糖度上昇の停滞等が発生しました。果樹は全般的に生育不良の年となりましたが、凍霜害の被害を受けた果樹類の摘果講習会や新梢管理講習会などにより、生産農家の支援を行いました。</p> <p>8月の豪雨災害に関しては、管内の森林や林道施設においても66か所、3.7億円の被害が発生し、国庫補助や県単事業を導入し、復旧に向けた対応を行っています。</p>
5月	<p><b>長野地域植樹祭の開催</b></p> <p style="text-align: right;">【林務課】</p> <p>5月25日、信濃町において長野地域植樹祭を新型コロナウイルス感染症対策を図った上で開催しました。</p> <p>森林・林業関係者や行政関係者約50名が参加してスギの苗木の植栽などを行い、緑化活動や森林整備の大切さを再認識する機会となりました。</p> 
6月	<p><b>環境保全型農業の推進支援</b></p> <p style="text-align: right;">【農地整備課】</p> <p>高山村内で排出される生ごみや家畜のふんから堆肥を製造し、村内の農地へ還元する地力増進施設の管理棟の新築工事等に着手しました。</p> <p>老朽化の著しい施設を更新して生産体制の効率化等を図り、地域における環境保全型農業の展開を支援していきます。</p> 

# 2021年 長野地域振興局のおもなできごと

月	内 容
7月	<p><b>県産材を活用した新校舎で出前講座を実施</b></p> <p style="text-align: right;">【林務課】</p> <p>国の木造公共施設整備事業を活用し、長野市豊野の学校法人豊野学園が建築した新校舎が、日本ログハウス協会の建築コンテストで大賞（農林水産大臣賞）を受賞しました。7月には、長野県産のスギやカラマツをふんだんに使用した校舎で生徒約100人が参加し、林務課職員が「木造新校舎で学ぶ 森林と木材のこと」と題して出前講座を実施しました。</p> 
7月 ～ 11月	<p><b>長野地域魅力発信ブログ 「ほっと9（ナイン）ながの」の活性化</b></p> <p style="text-align: right;">【総務管理課】</p> <p>長野地域の魅力を発信するブログのさらなる活性化を図るため、管内10課所の担当者によるブログ等情報発信担当者会議において、ブログ名称の見直しや利用促進に向けた検討を行い、リニューアルしました。</p> <p>テイクアウト・デリバリー投稿キャンペーンの実施や、市町村からの情報等地域の話、各課所の取組の紹介などにより、8月にはブログ開設以来最多のアクセス数（53,700アクセス）を達成しました。</p> 
11月	<p><b>長野合同庁舎フードドライブの実施</b></p> <p style="text-align: right;">【総務管理課、環境・廃棄物対策課、長野保健福祉事務所】</p> <p>長野県の年末フードドライブキャンペーン（11月15日から12月15日）に合わせ、こどもカフェ・食堂や生活困窮者の支援のため、NPO法人と協働して11月30日に「長野合同庁舎フードドライブ」を開催しました。</p> <p>地域の企業やJAを含め多くの皆様から、昨年を上回る約1万kgの食品や子ども用品を寄付いただき、県内各地のこどもカフェ・食堂や新型コロナウイルス感染症の影響でお困りの家庭にお届けしました。</p> 